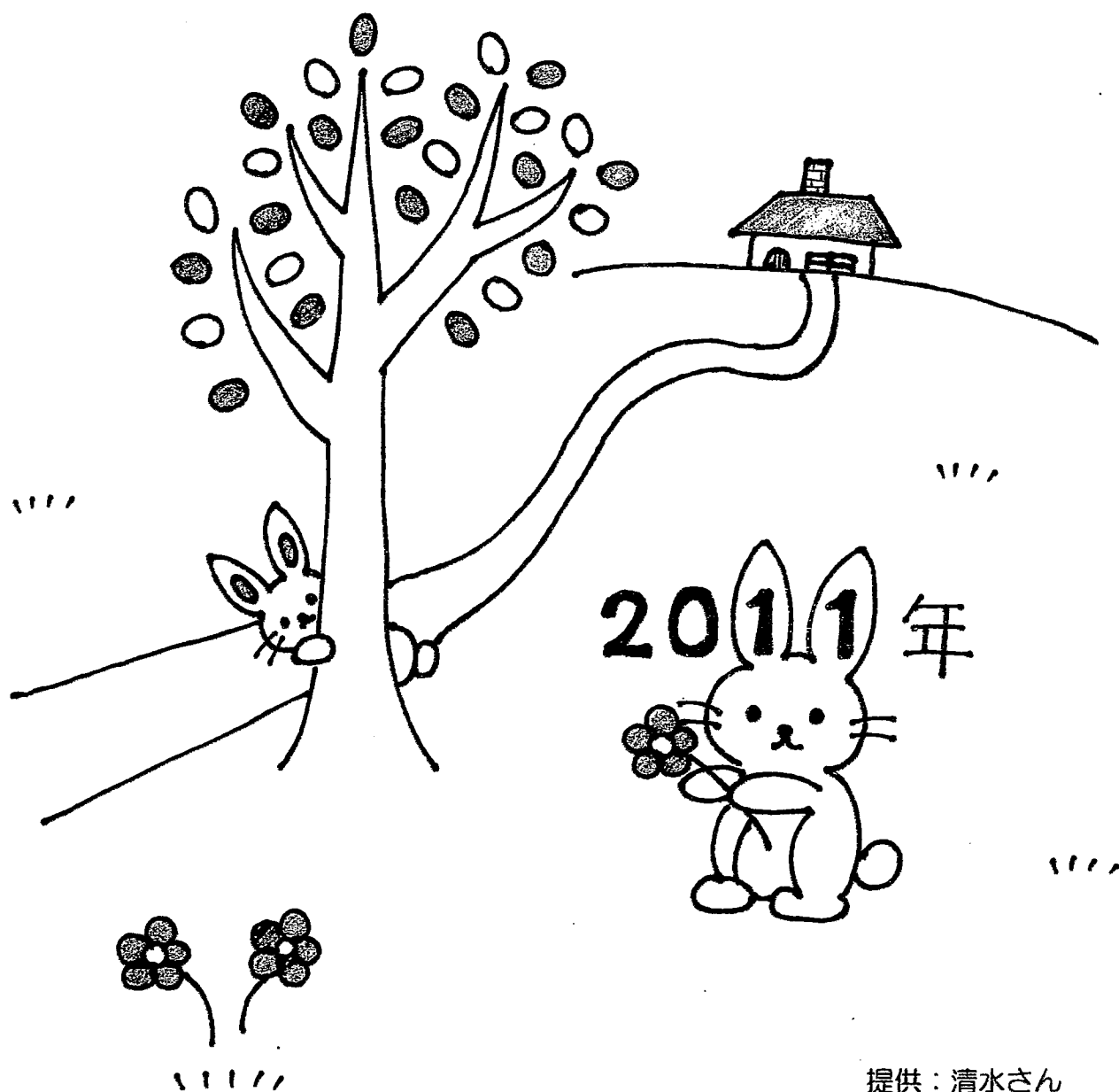


まつかぜ

第29号 平成23年2月

発行 松風台自治会

編集 文化広報部



提供：清水さん

一年を振り返って

自治会長 中川 久男

早いもので自治会活動に携わって早一年になろうとしています。当初は自治会とはなんたるかも分からず無我夢中でした。将棋に例えれば（例えが悪いかも知れないが）駒の表に金なら金、桂馬なら桂馬と字が書いて無い駒を使って将棋を指すような感じで役員、専門部長の経歴とか性格が全く分からず相手をしるまでに二から三ヵ月を要しました。しかしお互い人間ですので徐々にお互いの議論がかみ合うようになり四角い車輪から丸い車輪へ変わっていったのです。これは一年ごとに役員が変わる宿命かも知れません。

今松風台自治会の抱えている一番の問題は役員の成り手が居ないという事でしょうか。特に会長職は嫌われているようです。確かに会長の業務量は多いです。これを減らすにはもう一人副会長を増やすとか何らかの改善策を講じないと悪循環に陥ってしまいます。ある自治会などは副会長が四人もいてそれぞれの役割分担が決まっています。会長の業務量はかなり減っているように見受けられます。これからは高齢化の進展とともに益々社会福祉活動や防犯活動の量が増えていく一方でしょう。また大災害時での避難活動が喫緊の課題になっています。老老介護ならぬ老老避難の現実に向き合っているのが今の松風台です。如何にして若い人を自治会活動に取り込めるかこれから住民の皆さまが一人一人良く考えて行かなければ松風台と言う後世に誇りを持って受け継いで貰うべきコミュニティが消えてしまう可能性があるのです。みんなは一人の為に、一人はみんなの為にです。

最後に班長および役員の方々それに夏祭り、運動会等協力して下さった方々本当にありがとうございました。皆様方のご尽力で無事自治会活動が出来ました事に深く感謝いたします。

松風台夏祭りを振り返って

副会長 馬瀬 功子

皆さまお元気ですか。いつも自治会活動に御協力を戴きまして、有難うございます。

22年度の活動も無事に終盤を迎える運びとなりました。最初は右往左往と戸惑いましたが、それも心地よい思い出として心に残る昨今です。特に夏祭りは皆様からの御寄付を頂きました。初めての試みでしたが、パワーを頂いた気が致しました。企画委員を募集することから始まり、イベントを検討し盛りだくさんの催しを展開させ、如何に公園に皆様が出かけて下さるかを考え企画いたしました。和太鼓担当の皆様に盛り上げて戴き、子供みこし、人形劇、ビンゴ、大道芸、すいかわり、フリーマーケット、歌の広場、盆踊り、等々盛り上げて戴きました。その反面、公園の近隣の皆様には夜遅くまで御迷惑をおかけ

しました事、御協力をいただきました事、心より御礼申し上げます。今後も地域の皆様の御協力を戴き自治会を御支援下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

一年を振り返って

事務局長 菊田 重人

春寒の候、松風台自治会の皆様方に於かれましては、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

まず冒頭に、私の在任中に大きなトラブルも無く役務を全う出来たのも、会員皆様方からのご理解・ご支援があったからこそと感謝致します。

この一年、自治会長を始めとして役員並びに部長の方々には非常に親切にして戴き、私の様な若輩者を皆で支えてくれました。スタートを切ってしまうと、着任前の不安など吹き飛び、走り続ける事だけで精一杯で、気が付けばゴール目前でした。走り続けている間中、二つ肝に命じていた事が有ります。

1. 次年度に形として残せる功績を一つやり遂げる事
2. 疑問と思ったら、自ら行動する事

正直なところ、私のやり方が正しかったかどうかはわかりません。我武者羅に走り続けただけで、周囲に迷惑を掛けたかも知れません。得られた成果がどれ程のモノかは定かでは有りませんが、少なくとも初心貫徹出来たと自負しております。自治会の事を何も知らなかった私ですが、今では自治会の一員として何をお役に立てるだろうか？と考える様になりました。大きな収穫だと思っています。

最後になりますが、自治会自体はこの先も継続し続けなくてはなりません。次年度、その次の役員の方々を会員全員で支えられる、そんな自治会を継続できる事を祈念しております。

総務書記 堀江 奈織子

選ばれた当初はとても無理だと思われた役員の任期も、あと少しを残すところまでなんとか漕ぎつけることができました。とはいえさっぱり戦力にならない役員で、申し訳なく思っています。

私にとって松風台は親の住む実家であり、離れているけれど心の依りどころのような場所でした。でも実際のところは何も知らなかったのですが、今回役員をやってみて、少しだけ地域のことを知ることができ、よかったと感じています。皆様にはこの三十数年、父母がお世話になりましたこと、お礼申し上げます。ありがとうございました。

漸く1年を顧みての時期になりました。去年の今頃は、経験のない会計という役を引き受ける破目になり、非常に緊張していたことを思い出します。

そして四月スタートと同時に、お金の出し入れ、会計簿の記帳が日常作業となりました。小まめに処理しないと月まとめが出来なくなるなどを学びつつ、何とか一年間を務め上げられるところまで来ました。これも皆様にご協力戴けたからと思っています。

中でも21年度会計の小林美生子様には、引継ぎ前からいろいろお手伝い戴き、執行後もお相談にのっていただくなど、大変お世話になりました。また、杉原三郎様にも市広報紙の件では、お疲れのところ夜分遅くまでお世話になるなど、多くの人達のお力添えがあったればこそこの賜と感謝しています。

余す任期もわずかになりました、無事ボケずに最後まで勤められることを願っています。

会計Ⅱ 早瀬 せつ子

一月の新班長顔合わせから始まりましたが、会計の仕事は初体験で私などにつとまるのか大変不安でした。母の介護をしながらでしたので、他の皆様に助けていただきながらようやくここまでやってこれました。

今年度は財政逼迫の課題を抱えて、夏祭りのために会員の皆様から寄付を募るという前例のないことに取り組みました。おかげ様で予想を超えるご寄付をいただき、にぎやかな夏祭りを実施できたこと、大変感謝しております。ご協力ありがとうございました。猛暑の中を準備に走り回ったことも良い思い出です。

会計監査 山崎 孝彌

この一年間、あっという間に過ぎ、残りわずかとなりました。

今回、4度目の班長となりました。前回、11年前の時と比べて感じたことの一つは、それだけ年を重ね、高齢化が進み、考えも内向きになっているように思われることです。特に、体育大会をはじめとして、体振行事への参加、選手集めが年々難しくなってきました。自治会、防災会活動についても同様の事が言えると思います。今、会員は70歳前後が中心ですが、まだまだ、ひと踏ん張り頑張れるのではないのでしょうか。特に、男性の方が、もう少し、もう少し参画していただければと思います。又、年々数戸ですが新しい、若い人たちが入居されています。新しい力も借りて、明るく、住みよい、活気ある街づくりができればと思います。

自治会専門部活動の一年を振り返って

文化広報部

部長 佐々木 修

松風台に住んで35年、当番3回目で今年は文化広報部長を引き受けました。スタートがバスの時刻表、慣れない印刷作業の600部。直ぐに6月発行予定「まつかぜ」の原稿依頼、表紙絵の作者探し。平行して、自治会ホームページの更新データ集め、役席、各専門部、初めての支援団体にもコンタクト。データを集めながら HPWG に渡して行く。息をつく暇もなく夏の陣、夏祭りポスターの図案作り。そして当日はぶっつけ本番、なぜか文化広報部が、終日本部放送席でマイクを独占、進行役をこなす。一方、待ってこない回覧の仕分け作業、掲示板5ヶ所の気配りは、「直ぐやる課」を自認してこなす。5人の部員班長が力を合わせ、自治会に新しい知り合いも増えて、あっという間の1年でした。

会館運営部

部長 太田 寿子

アーッ。自治会総会が行われている室内に、白い煙が広がりました。設置されている消火器が倒れて、薬剤が噴出してしまったのです。耐用年数が過ぎ、容器が衝撃に耐えられなかったのとイスが不足していたのが原因でした。

また、会員の方からの連絡で集会室の雨漏りが発覚。業者によると、緊急性は無いとのこと。しかし、外壁には大きなヒビが……。築年数を重ね劣化がすすんでいるようです。

そして、猛暑の夏祭り前に2階のエアコンが故障。事件の連続です。

会館受付の日は、要領がわからずご迷惑をおかけしたと思います。ドキドキしながらも、あっという間の一年でした。ご協力いただいた皆様に、感謝申し上げます。

防犯交通部

部長 生悦住 万利子

「松風台は今年、空巢、ひったくりの無い珍しい地域ですね。街が整然として防犯に関心が高いからでしょう。」これは昨年12月、駐車禁止解除の御礼に伺った茅ヶ崎警察署長さんのお言葉です。早速自治会員の皆様に報告申し上げます。署長さんは、松風台の近くにお住いで、散歩コースだそうです。

前年度からの念願である「松風台駐車票」。市内でも有数の高齢世帯の松風台。近親者の介護・訪問。又、近隣への配慮の為に考え出された貴重な票です。前年度の班長さん達の御苦勞を、今年の班長の私共部員が、苦勞も無く引き継ぎました。どうぞ単なる「ピラ」とせず、大切に扱って下さい。次年度へ、新しい仕事として引き継ぎを致します。

体育部

部長 飯島 久子

各行事の参加者に大きな怪我もなく、安全に1年を過ごすことができホッとしています。これも体育部のメンバーほか関係者ならびに行事参加者のご支援とご協力のお陰と感謝しています。

何より、各行事の参加者やスタッフを確保するのが一苦労でした。生活や趣味の多様化に加えて、スポーツをする意識も企業や自治体が主体の集団的活動への受動的参加から、個人、家族単位でスポーツやレクリエーションを楽しむ方向に変化しています。また、更に高齢化も進みますので、スタッフや参加者の負担とならずに、安全にそして楽しく、親睦を深める行事が継続できるよう、参加者やスタッフの募集、参加の形態などを再考する時期にきているのではないかと感じました。

環境衛生部

部長 増田 信男

環境衛生部8名の具体的な活動は、ゴミステーションでの監視・指導・クラス等トラブル対処協力、資源物の誤分別品保管と対処、引き取ってもらえないのでスプレーカンの穴あけ処理、放置自転車対処、資源物持ち出し監視、松風台玄関口のバス停を毎週清掃、公園スズメバチ駆除等などでした。

活動費のほとんどがゴミネットの入れ替えで使わせてもらいました。軽量で網の目が細やか、クラス除けの黄色の新ネットで、昨年に続き今年予算で全体の2/3が置き換わりました。

今年4月からは資源物の分別回収方法の変更がありますので住民の皆様のご協力をお願い致します。

ゴミの対応に終始した1年でしたが、これを通して日常生活を快適に過ごすため、皆さん一人ひとりの環境意識とお互いの協力が松風台の素晴らしい環境を守っていけることだと強く感じました。

今後取り組むべき施策の内、関連して「住環境を考える会」の月例会、学習会にも毎回出席しましたが環境も住宅環境など幅広くとらえた取り組みが必要であり、継続性のある施策としてぜひ自治会で取り組んで欲しいと思います。

2010年度松風台自治会役員専門部長の関連団体への参加

自治会内	団体名	参加人数	外部団体関連	団体名	参加人数
	松風台社会福祉協議会	3		湘北地区自治会連合会	4
	松風台防災会	4		湘北地区社会福祉協議会	6
	松風台住環境を考える会	2		香川小学校青少年育成推進協議会	1
				香川地区体育振興会	2
				茅ヶ崎・寒川防犯協会	2

【転入会員】（敬称略）

番地	氏名	転入月
		2010年4月
		4月
		6月
		6月
		7月
		7月
		2011年1月

【転出会員】（敬称略）

番地	氏名	転出月
		2010年5月
		5月
		6月
		6月
		6月
		10月
		10月
		11月
		2011年1月

【訃報】（敬称略）*ご冥福をお祈り申し上げます

番地	氏名	
		2010年7月
		12月
		2011年1月
		2月



【新成人】（敬称略）*おめでとうございます

番地	氏名	番地	氏名	番地	氏名



自治会のホームページ

ホームページで、自治会の回覧ならびに活動状況を簡単にみることができます。
Web ブラウザで、URL <http://www.matsukazedai-chigasaki.com/> を直接開くか、インターネット検索サイト（Google、Yahoo など）でキーワード「茅ヶ崎市松風台自治会」を入力し、アクセスして下さい。